



美馬市誕生記念 宝くじコンサート



700人の聴衆を魅了したニューヨーク・シンフォニック・アンサンブル特別演奏会（7月28日、うだつアリーナ）
左上は、楽団を率いる指揮者・高原守氏

 広報

みま

2005

8

No.6

URL <http://www.city.mima.lg.jp/>
E-mail info@city.mima.lg.jp

主な目次

補助金検討委員会設置	2
自治会連絡協議会設立	2
議会だより(6月議会一般質問・答弁)	3~5
新農業委員決まる	6~7
若者定住促進住宅団地分譲のお知らせ	7
地域レポート	8~9
情報コーナー	10~17
文芸広場	18
戸籍の動き・人口・救急医療当番医	19

～補助金の在り方を考える～ 美馬市補助金検討委員会を設置

市は、各種団体への補助金の在り方を協議する「美馬市補助金検討委員会」を設置しました。これは、合併前の旧4町村で補助金の交付基準や金額にばらつきがあり、公平化と適正化を図るうえで、市民の声を反映させるのが目的です。

6月30日に開いた市役所穴吹庁舎での初会合では、牧田市長が委員11人（右表）に委嘱状を交付し、「補助金は市民の皆さんの貴重な税金であり、公平で公正かつ効果的でなければならない。皆さんの知恵をいただき、適正な補助金体系をつくりたい」とあいさつ。委員の互選で正副会長を選出しました。この後、現在一部凍結されている平成17年度分の各種団体補助金について、9月定例会に補正予算として提案できるように方向付けをするとともに、補助金制度そのものの在り方と来年度以降の各補助金の取り扱いについて研究協議していくことなどを話し合いました。

なお、今回委員の一部を公募したところ、10人の応募があり、書類選考ののち抽選により2人に委員をお願いしました。皆さんからのご応募ありがとうございました。



美馬市補助金検討委員会委員

	役職名	氏名	自治会名
1	会長	森 廣一	落久保
2	副会長	香川 秀之	八幡 (㊦)
3	委員	河合 純治	島口東
4	//	門田 朱實	池端北部
5	//	平田 茂二	東荒川
6	//	脇田美代子	駅中央
7	//	中山 章代	小谷
8	//	藤川 和幸	舞
9	//	平井 啓子	大北西
10	//	高岡 忠広	馬木
11	//	経塚 和義	谷口カケ

～住みよい地域社会の実現に向けて～ 美馬市自治会連絡協議会を設立

市内に336ある自治会の連帯感を育成し、自治会活動の活性化と、行政と地域の協働を図るため、市は脇町、美馬、穴吹、木屋平地区の自治会長の中から選出された32人の委員で構成する「美馬市自治会連絡協議会」を設立しました。各地区ごとの委員定数の内訳は、脇町が12人、美馬が8人、穴吹が8人、木屋平が4人。

6月29日に市役所穴吹庁舎で初会合が開かれ、会長に伊良原和夫さん（野村西）、副会長に藤島邦照さん（入倉）、大塚賀璋さん（東舞東）、秦豊治さん（中尾山）を選出したほか、協議会規則の議決、自治会活動費の交付等について協議しました。

協議会は、今後も自治会の補助金など当面の検討課題について協議を進めることになっています。



「自治会」名称が統一されました

市内各区域の名称は、美馬市発足（合併後）から「自治会」に統一されました。

旧町村名	合併前		合併後	
脇町	町内会	推進員	自治会	自治会長
美馬町	部落会	部落長		
穴吹町	行政区	駐在員		
木屋平村	常会	常会長		

議会だより

6月議会定例会

6月議会定例会（6月9日～28日）での一般質問の内容は次のとおりです。

一般質問（質問順）

（質問）

藤田元治議員

◎行財政改革について
「地方公共団体における行政改革推進のための新たな指針」の中の「集中改革プラン」について

- 1 事務事業の再編・整理・廃止・統合における行政評価システムとPDCAサイクルについて
- 2 アウトソーシング・指定管理者制度及び地方独立行政法人制度の活用及び第3セクターの抜本的な見直しについて
- 3 地域住民・NPO・企業など多様な主体が提供する公共サービスの多元的な仕組みの構築について
- 4 NPOとの連携について
- 5 定員管理について
- 6 給与の適正化について

7 補助金・交付金の整理合理化について

8 「安心・安全」「協働・共創」「民意の集約・住民ニーズへの対応」を三位一体させたフラットな組織及びプロジェクトチーム設置について

9 行政改革大綱作成への民意の反映システムとアカンタビリティ、ディスクローズの推進について

（答弁）

企画総務部長

1 PDCAサイクルが事務事業の再編・整理・廃止を行う上で最も有効な手段と考えている。事務事業評価システムについても、早い段階で本格導入をしたい。

2 指定管理者制度は来年9月から本格実施される。現在、市が保有するすべての公の施設を対象として、導入すべき施設の洗い出しをしている。

9月定例会での条例改正等の上程を目処に作業を進めている。第3セクターについては、指定管理者制度の実施に伴い、厳しい見直しが迫られると考えている。また、地方独立行政法人制度の活用については、先進事例を参考に検討してみたい。

3 組織のスリム化を進めるには、事務事業の見直しはもちろんのこと、可能な領域について地域住民団体・NPO・企業等に公共サービスの一翼を担っていただく必要がある。

4 NPO（脇町1、美馬町5）については、地域振興の担い手として期待している。また行政とNPOとの適切な関係構築と、望ましい分権社会が確立できるものと考えている。

5 職員の削減は容易に行うのではなく、年代バランスも考慮し、計画的に類似団体程度まで削減していくよう考えている。数値目標については、行政改革推進委員会の答申を待つて示したい。

6 全国の地方公共団体の平均ラスパイルズ指数（日本での地方公務員の給与水準を表した指数）が97・9であり、全国の中で同指数が98・2であるのに対し、美馬市は95・7で、いずれも下回っている。市民の納得と指示が得られるような点検をしていきたい。

7 補助金検討委員会を設置し、各種の補助金等について形態別に、一定の基準等を検討いただき、それを参考に最少の経費で最大の効果が得られる補助金の交付システムを確立してまいりたい。

8 行財政改革は市民のニーズにあったサービスを効率よく、効果的に提供していくために現行の施策、組織・機構、制度、運営方法など行財政全般について見直しを行い、自立した活力あるまちづくりに資することであると考えている。職員の意識改革については、地方分権の進展に伴い、職員には高い専門的能力が要求されるとともに、多様化する住民ニーズに因應するため、創意と工夫をもった人材育成が急務となっており、職員の資質向上と意識改革を強力に押し進めるため、各種研修の充実を図りたい。

9 手法として、パブリックコメントの実施が効果的であると認識しており、今後検討してまいりたい。今回は行政改革推進委員会に市民代表を参画していただくなど、民意の反映に努めてまいりたい。

（質問）

藤川 俊議員

◎合併による美馬市の現状分析と将来展望について（計画）、更にそれに資する財政見直しについて

1 累積債務などの現状と償還について（中）長期的に見たまちづくりと財政見直し

◎行革について

2 所信で行革に強い意志が示されたが、どのようなシステムで進めていくか

（答弁）

市長

1 美馬市の一般会計における累積債務は、平成16年度末現在で約258億4千万円。本年度予算での公債費負担額は29億5千万円余りで、歳出総額の17・5%を占めており、市の財政を硬直化させる大きな要因となっている。今後の方針として、各年度の市債発行額を元金償還額以下に抑制すること、過疎、辺地、合併

特例債等の交付税措置のある有利なものを優先することを基本方針とし、年次的に債務の減少に努めていきたい。今後のまちづくりのビジョンとしては、選択と集中による効率的な行政運営という基本理念のもとに、市街地地域、観光リゾート地域、山間地域等、それぞれの地位に即した事業をソフト、ハードの両面から進めていきたい。

② 行政のスリム化を図っていくためには、事務事業の見直しと、可能な領域について積極的に地域住民団体、NPO、企業等に委託していく必要がある。また、個人でできることは個人で、地域でできることは地域で、個人や地域でできないことを公でという、行政と地域そして市民の役割分担を明らかにし、「共創・協働」の理念に基づき、市民の皆様のご理解を得ながら、美馬市のスタイルとして築いてまいりたい。

(答 弁) 市長

① 合併後の市行政において重要な課題の一つとして認識している。「入札・契約の基本原則」を堅持し、公平かつ公正な執行により市民に信頼を得られるものとしていきたい。

(質 問) 松浦 忍議員

① 子育て支援について
② 乳幼児医療費助成の小学校入学前までの拡充を
③ 児童手当の現況届の簡素化を

④ 第3セクターの運営状況と今後の方針について

⑤ 美馬市が出資・運営する5社の現状等について

(答 弁) 保険福祉部長

① 現在美馬市は、県費対象内で助成を行っている。小学校就学前の児童まで助成を拡大した場合、一般財源の大幅な追加が必要となると思われる。引き続き検討していきたい。

② 来年度以降の現況届について、個人情報保護、受給権の保護等の観点から現行の方法を維持することとし、今後

も検討をしていきたい。

経済部長

③ 農林関連のものに「株式会社ウッドピア」、「有限会社ミマコンポスト」の2社、観光関連のものに「ふるさとわかまち株式会社」、「株式会社清流の郷」、「株式会社アルボルこやだいら」の3社、計5社の第3セクターがある。経営状況は、目標にそって業績を上げていく会社と苦戦を強いられるのが現状。今後、「現状のまま維持していくのか」また「市内各所にある観光施設を一元化して第3セクターで運営していくのか」などの意見があるが、会社設立時の目的や成り立ちなども考慮する必要がある。現在進めている指定管理者制度との関係も含め、本年度において検討し、総合的な見直しを考えている。

(質 問) 福島寛一議員

④ 平成17年4月施行の美馬市長選挙時、牧田久候補が選挙民に訴えた公約について
⑤ 当選から2か月が経過した今、公約をどのように計画されたのか

(答 弁) 市長

① 選挙期間中に市民に訴えて参ったことは、市民の目線による身の丈に合う政治であり、合併協議会で決定された新市まちづくり計画の基本目標を尊重しながら着実に実行していくことであった。

一点目として「公平で公正な市民に解りやすい行政運動の遂行」ですが、その施策として情報公開の徹底と、市民との対話を掲げていた。情報公開は来年4月の施行に向け、本年9月議会での条例提案を考えている。市民との対話では、特に自治会について意思疎通を図り連携を深めるため、自治会連絡協議会を発足する予定にしている。地域審議会については、本年度中には発足させる予定であり、同会を尊重しながら皆さんの意見をいただくため、各種施策にそった市民フォーラムなども順次開催してまいりたい。

二点目として「財政の健全化とスリム化で、効率的な行政システムの構築」ですが、本年度中に美馬市行政改革大綱を作成したいと考えている。公平委員会の設置について

ては、今会議で選任同意をいただいたところである。



▲ 答弁をする牧田市長

三点目として「子育て支援を積極的に行い、教育の充実に努め、郷土の未来を担う人材の育成を図る」ですが、次世代育成支援地域行動計画にかかる地域協議会を設置し、同計画ダイジェスト版や子育てガイドブックの作成とともに、幼稚園で午後の預かり保育を行い、子育て支援事業の充実に努めていく。また、中学校用コンピュータ導入事業や外国語指導助手招致事業を実施し、学校と地域が一体となった教育の推進を図る。

四点目の「危機管理体制の確立と防災対策の計画的な推進」ですが、企画総務課内に危機管理準備室を設置するとともに、災害対策本部設置時のスペース確保をしたい。自主防災組織の普及について

(質 問) 西村昌義議員

① 土木関係について
② 新生美馬市の公共工事指名競争入札のあり方について

は、本年度に20地区の結成を
目指している。公共施設の耐
震検査・補強を順次行うが、
本年度は美馬中学校の耐震検
査を予定。民間木造住宅につ
いても耐震検査に係る補助金
として今回200戸分の予算
を計上した。

このほか、「農林業振興・
創業支援・企業誘致を積極的
に取り組み、雇用の促進と若
者の定住を図る」、「財政の健
全化を図りながら、着実に社
会基盤の整備を図る」等を施
策に掲げた。限られた財源の
中で、急ぐものから順次実施
したい。

(質 問)

阪口克己議員

◎ 行政事務に対する基本的な
取り組みについて

① 地方自治法第149条に首
長が責任を持ち執行しなけれ
ばならない事務9項目が明記
されているが、どのように取
り組むのか

② 本年度中に策定計画の「行
政改革大綱」について

◎ 人事案件の提案について

③ 人事案件をどのように考え
ているのか（今後とも今回の
ような取扱を続けていくのか

確認しておきたい)

◎ 吉野川水系(美馬地区)の
改良計画について

④ 拝原地区のゴミの撤去及び
未堤防地区に対する考え方を
伺いたい

(答 弁)

市長

① 市の税金の賦課・徴収につ
いては、公平・公正に行うこ
とが基本であり、税金を納め
ている人と、滞納している人
に不公平があってははいませ
ん。徴収方法について考えて
いくとともに、県が来年度設
立を目指す「徳島滞納整理機
構(仮称)」にも積極的に参
加していきたい。

② 前述(同件で答弁)

③ 正当な手続きを取りなが
ら、選任同意をお願いしたい。

④ 拝原地区にある最終処分場
のゴミの撤去と、未堤防地区
の問題は関連しており、今後、
堤防早期着工のため、国の機
関や県、あるいは地元と検討
協議を行い、市の負担が軽減
される高率の補助金により、
ゴミの撤去と築堤工事着工に
取り組みたい。

(質 問)

大江山伯議員

◎ 市議会議員の兼業禁止につ
いて

① 地方自治法において市町村
議会議員の兼業が禁止されて
いるが、市の公共事業等の業
者指名をどのように考えてい
るのか

◎ 穴吹三谷地区の鉄道踏切の
改良について

② この地域の踏切改良は地域
住民にとって大きな問題とな
っている(国道3車線改良の
検討)

◎ 市町村建設計画について

③ 合併特例法第5条について

(答 弁)

総務企画部長

① 議員の兼業禁止については
地方自治法第92条の2で規定
されている。関係法令を遵守
し、公平かつ公正な業者指名
選定を行う。

③ 新市まちづくり計画は、合
併特例債をはじめ国・県から
の財政支援措置の基本となる
重要な計画であり、尊重して
いきたい。また「地域審議会」
については本年度中に旧4町
村ごとに設置し、住民の皆様
の意見を伺う予定である。

建設部長

② 三島地区には踏切が約3km
の間に6箇所ある。うち立体

交差は1路線のみで他は平面
交差し、踏切内幅員も非常に
狭い。これまでに重大事故も
多発しており、三島地区の踏
切周辺は通行上非常に危険で
あると認識している。踏切及
び市道の改良などを各関係機
関に要請してまいりたい。

(質 問)

三宅仁平議員

◎ 市役所の新庁舎について

① 協議会では脇町西部地区へ
新庁舎を建設する計画であった

(答 弁)

市長

① 本年度中に策定される行政
改革大綱の中で、組織・機構
の見直しとともに、「庁舎検
討委員会」を設置する。来年

度から2年をかけて検討を重
ね、市民のコンセンサスを得
ながら、美馬市にとって最も
よいものをつくっていきたい。

(質 問)

長浦保福議員

◎ 新市のまちづくり計画につ
いて

① 新庁舎

② 交通体系の整備等の計画

(答 弁)

① 前述(同件で答弁)
建設部長

② 新市まちづくり計画の中で
具体的に検討するが、特に道路
整備については交通安全や災害
対策を配慮し、計画的に実施す
る。

『総合防災訓練』を実施します

9月1日は「防災の日」です。

市では、災害発生を想定しての『総合防災訓練』を左記のと
おり実施します。

● 日時 平成17年9月1日(木) 午前9時～

● 場 所 脇町河川敷グラウンド(吉野川北岸旧脇町民グラウンド)

● 内 容 火災発生時の消火訓練など(予定)

災害はいつ起こるか分かりません。訓練を通して、災害発生
時の対応と、日ごろからの備えを身につけましょう。皆さんの
積極的な参加をお待ちしています。

● 問い合わせ先 市危機管理室 ☎0122-1212

新委員による総会を開催 美馬市農業委員会

第4回美馬市農業委員会総会が7月21日、市役所美馬庁舎で開かれ、同月10日の美馬市農業委員会委員選挙で当選した委員30人と、選任による委員7人の計37人のうち36人が出席しました。会長に中川昭彦氏（美馬町）、代表の会長職務代理者に佐藤全利氏（穴吹町）、会長職務代理者に西條一男氏（協町）、伊藤昇氏（木屋平）が選出されました。前述の選挙の当選者は次の皆さんです。

〔届出順。〔 〕は年齢と自治会名〕

◆第1選挙区 （美馬町区域）



岡村 佳高氏
(65歳、東原)



逢坂 俊英氏
(40歳、野田/井南)



藤岡 芳勝氏
(65歳、入倉)



河野 榮一氏
(65歳、谷口)



美馬 利通氏
(66歳、沼田)



前田 徳重氏
(55歳、土ヶ久保)



谷本 守正氏
(61歳、蕨草)



井川 治幸氏
(64歳、井川)



三宅 敏夫氏
(54歳、岩倉)



中野耕次郎氏
(68歳、小星)



祖父江 弘氏
(59歳、清水下)



正木 一美氏
(61歳、八久保)



木野 修氏
(67歳、木ノ内)



藤本 喜芳氏
(66歳、井口)



藤村 工氏
(66歳、拝東北)



中川 芳一氏
(67歳、横倉)



西條 一男氏
(65歳、井口)



堤 良徳氏
(70歳、繭光)

◆第3選挙区 （穴吹町及び 木屋平区域）



増井 茂夫氏
(61歳、新町)



國見 朗氏
(52歳、広棚)



篠原 豊氏
(60歳、桐野)



高崎 正二氏
(57歳、共進)



上田 治氏
(60歳、西山)



伊藤 昇氏
(75歳、川井下)



數本 庄一氏
(67歳、北岡2)



佐藤 全利氏
(69歳、庄舞)



武田大三郎氏
(58歳、調子野)



仲野 正寛氏
(69歳、谷口上)



大西 正仁氏
(77歳、宮成)



香川 交一氏
(55歳、金川)



角 博之氏
(68歳、柴床南)



松原 浩氏
(72歳、中宗重中)



佐藤 正治氏
(68歳、鍵掛瀬ノ宮)



中川 昭彦氏
(60歳、中山路北)



中西 勉氏
(67歳、榎原下)



選任による委員は、美馬農業協同組合から佐藤正治氏、徳島西部農業共済組合から松原浩氏、脇町土地改良区から角博之氏、市議会推薦の香川交一氏、大西正仁氏、中西勉氏、中川昭彦氏の皆さんです。

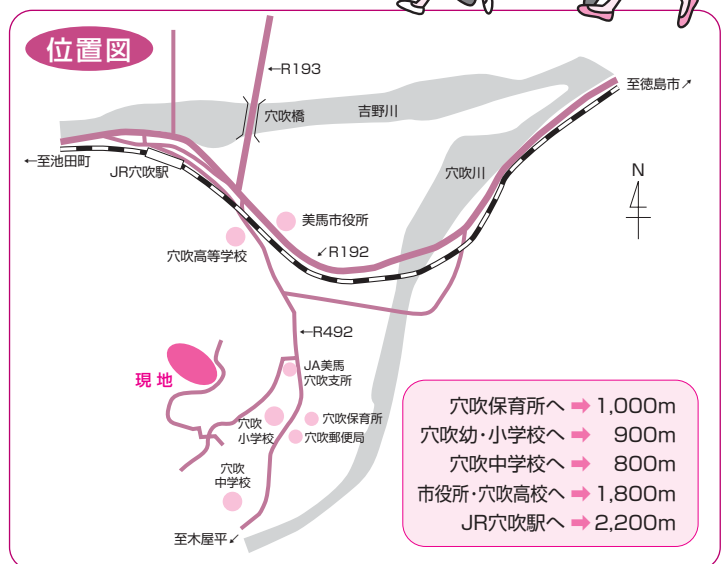
若者定住促進住宅団地(宅地)分譲のお知らせ

市は、穴吹町の盤若地区に造成した若者定住促進住宅団地の第2期分譲を行います。分譲地の概要、分譲資格、条件等は下記のとおりです。

- 1.宅地所在地 美馬市穴吹町穴吹字盤若 (位置図参照)
- 2.予定区画 3区画 各分譲面積 (267㎡、275㎡、321㎡)
予定価格 1㎡あたり18,000円前後

- 3.資格者
県内在住で原則として40歳以下の人(美馬市穴吹町に定住を希望する人)。分譲後3年以内に住宅建築に着工し、4年以内に完成できる人

- 4.申込手続き
平成17年8月12日(金)から市地域振興室(穴吹庁舎)で申込書を配布。申込は随時受け付けます。
問い合わせは、市地域振興室 ☎528009 へ。



～ 透き通る調べ 700人の聴衆を魅了～

美馬市誕生を祝う宝くじコンサート『ニューヨーク・シンフォニック・アンサンブル特別演奏会』〔市、(財)自治総合センターなど主催〕が、7月28日にうだつアリーナで開かれました。

ニューヨークを中心に第一線で活躍する演奏家らで構成する楽団33人は、指揮者・高原守氏のしなやかな手の動きに合わせ、モーツァルトのバイオリン協奏曲第5番イ長調「トルコ風」や、ベートーベンの交響曲第6番「田園」へ長調など5曲を演奏。集まった聴衆約700人は、透き通るような調べに酔いしれました。

またコンサートの最後には、楽団と市内の阿波踊り連との合同演奏があり、よしこのリズムに合わせて踊り子たちが場内で乱舞。徳島の夏を演出しました。

娘といっしょに訪れた浅野享子さん（拝東南）は「柔らかい調べに心が安らぎました。阿波踊りもうまくとけ込んだようで、楽しんで聴くことができました」と笑顔を見せていました。



▲楽団と市内の阿波踊り連との合同演奏で、踊り子たちが乱舞する場内



- 10月1日に平成17年国勢調査を行います。
- 国勢調査は、人口と世帯に関する最も基本的な統計調査で、1920(大正9)年に第1回調査を行い、以来5年ごとに実施しています。
- 今回の国勢調査は、少子高齢化が進む中で我が国の人口・世帯の最新の実態を明らかにし、国民生活の向上に幅広く役立つ基礎的なデータを提供します。
- 国勢調査は、日本に住んでいるすべての人が対象となります。
- 9月下旬から10月上旬にかけて、国勢調査員が皆さんのお宅へ、調査票の配布と受け取りにうかがいます。
- 国勢調査員をはじめとする調査関係者には、守秘義務があり、調査内容の秘密は保護されます。

総務省統計局
<http://www.stat.go.jp/>
 徳島県

～ 松本清張賞を受賞 城野隆さん～

岩倉出身の城野隆さん（本名：鎌田雄三、56歳、吹田市在住）が書いた時代小説「一枚摺屋」が、第12回松本清張賞（日本文学振興会主催）を受賞しました。



▲城野 隆さん
 (本名：鎌田雄三さん)

「一枚摺屋」は582応募作品の中から選ばれた長編小説。幕末の大坂を舞台に、大塩騒動の生き残りである父の獄死に疑問を抱き、一枚摺り（かわら版）の「もぐり売り」という手段で幕府への批判を強めていく主人公の生きざまを描いています。

目標とする作家の賞だけに、喜びもひとしおといった様子の城野さん。「やっと小説を書くスタートに立てたという気持ちです。これから勝負だと思って、自分の可能性を試していきたい。できれば故郷美馬市を舞台にした時代小説も書いてみたい」と今後の抱負を話してくれました。

城野さんは、岩倉小・中学校、脇町高校を経て、大阪教育大学を卒業。平成12年まで大阪府で小学校教員を勤めました。主な作品に「月冴え」「妖怪の囃」「天辻峠」などがあります。

～医師から学ぶ 最近の医療～

美馬市連合婦人会（藤田育美会長）が「最近の医療について現場の医師から学ぼう」と、7月5日に市内で講演会を開きました。

この日は同婦人会の設立総会が行われ、会員ら約200人が参加。講師で招かれた徳島大学病院の香川征病院長の講演に耳を傾けました。

香川病院長は、泌尿器科が専門であることから、尿失禁の予防法や前立腺がんの治療法などについて、スクリーンを使って詳しく説明。また「よい医者、よい患者であるためには、医者は患者に対して分かりやすい説明が必要。患者は医者からの説明を理解したうえでの同意が必要」などと話しました。

会員からは「身近な病気の予防法が確認できた」と、大変好評でした。

▶ スクリーンを使って講演をする香川病院長



～多彩な催し 児童館夏まつり～

▶ 貯金箱作りを楽しむ参加者



美馬第一児童館と第二児童館合同の『夏まつり』が7月17日に開かれ、両館を利用する子どもとその保護者ら約200人が参加しました。

会場となった第一児童館では、好きな動物の姿をした貯金箱作りやヨーヨー釣り、手作りおやつを試食会など、さまざまな催しが行われました。また、美馬中学校と美馬商業高校の生徒がボランティアで開いた“おばけ屋敷”には多くの子どもが集まり、次々に現れるおばけに大はしゃぎしていました。

一昨年から合同で開くようになった夏まつりは、催しも多彩で、児童館の夏の一大イベントとなっています。

～151人がゴルフで真剣勝負～

先ごろ発足した美馬市グラウンドゴルフ協会（山本俊夫会長）が、7月10日に「第1回グラウンドゴルフ大会」（脇町河川敷グラウンド）を開催。同協会員ら151人が参加しました。

大会中は雨が降ったりやんだりの天候で、参加者全員が防水用の服でプレー。ぬかるんだグラウンドに悪戦苦闘しながらも、39回のホールインワンが飛び出すなど、真剣勝負を繰り広げました。

上位入賞者は右記の皆さんです（敬称略）。



順位	個人戦Aブロック		個人戦Bブロック	
	氏名（ ）は所属	打数	氏名（ ）は所属	打数
優勝	近藤 進（脇町）	45	原 セイ子（穴吹）	42
準優勝	山本三重子（穴吹）	47	村上 武夫（脇町）	45
3位	西岡 登（岩倉）	47	荒尾 良子（神明）	46

農林

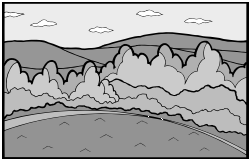
農用地区域からの除外及び編入申し出の受け付け

市では、計画的な農地の利用を図るため、「農業振興地域の整備に関する法律」に基づき、農用地利用計画作成を定めています。その中で、農業上の利用を確保すべき土地を「農用地区域」として指定しています。

農用地区域内の農地を農地以外の用途に利用するときは、事前に農用地利用計画を変更し、農用地区域から除外する必要があります。

今年度に農用地区域からの除外、また農用地区域への編入を希望される人は9月1日(木)から9月30日(金)までの間に申し出をしてください。

申し出、問い合わせは、市農政課(美馬庁舎) ☎63 3112へ。



不要農薬回収の

お知らせ

●回収日時

平成17年8月24日(水)
午前9時～午後1時

※回収日以外は引き取りをしませんので、注意してください。

●回収場所

○美馬農業協同組合
営農管理センター(協町)

○美馬農業協同組合

美馬支所(美馬町)

●回収農薬

液体(液、乳、フロアブル剤等)及び粉体(粉、粒、水和剤、SG、固形等)の2つに分別。(※水銀剤及びPCBなどは回収できない場合があります)

●荷造り

段ボール箱に入れて、持ち込んでください。また、買い物用ポリ袋及び肥料の空袋は、結束し持ちやすくなるよう荷造りをしてください。(※農薬の漏れ、飛散、流失の恐れがある場合は回収できません)

●負担金

風袋込み550円/kg(税込み)の予定。(※農薬の種類により、別途料金が必要な場合があります)

●支払方法

現金払いまたは農協の口座からの引き落とし(予定)

●その他

当日は、印鑑を持参してください。対象者は、同組合管内利用者とし、業者(卸・小売り)は対象としません。

●問い合わせ先

美馬農業協同組合
営農管理センター 經濟部

☎53 8050

『ホームヘルパー2級養成講座』
実施の案内

- 講習期間 平成17年9月15日(木)～10月27日(木)
- 時間 午前9時～午後5時(24日間、130時間)
- 場所 美馬農業協同組合 美馬支所(美馬町)
- 対象者 60歳代前半層(原則として全課程を受講できる人)
- 受講料 無料
- 定員 20人(定員数を超える場合は抽選による)
- 申込期限 平成17年8月31日(水)
- 申込先 (社)美馬市シルバー人材センター ☎52 2229

..... 献 血

次の日程で移動献血車が来ます。献血に協力してください。

8月19日(金)

- ▶ 協町自動車学校 午後0時30分～午後1時30分
- ▶ ホウエツ病院(協町) 午後2時～午後4時

美馬市特設人権相談所開設日程

開催場所	開催日	開催時間
協町福祉センター	8月25日(木)、9月12日(月)	午前9時～正午
穴吹農村環境改善センター	9月6日(火)	午前9時～正午
三島会館	8月19日(金)	午前9時～正午
美馬福祉センター	8月12日(金)、9月9日(金)	午前9時～正午
木屋平総合支所	9月14日(水)	午前9時～正午

** おはなし会 **

- 日時 8月13日(土)・27日(土)
午後2時～午後2時30分
- 場所 協町図書館こども室
楽しいお話しや、紙しばいをします。
(ボランティアグループたんぽぽ)

戦没者等の遺族の皆さんへ
 戦没者等の遺族に対する特別弔慰金(第八回特別弔慰金)が支給されます

●支給の対象者 平成17年4月1日において、恩給法による公務扶助料や戦傷病者戦没者遺族等援護法による遺族年金等を受ける人(戦没者等の妻や父母等)がいない場合に、下記の順番による先順位の遺族一人に特別弔慰金が支給されます。

戦没者等の死亡当時の遺族で

1. 平成17年4月1日までに戦傷病者戦没者遺族等援護法による弔慰金の受給権を取得した人
2. 戦没者等の子
3. 戦没者等と生計関係を有していた①父母②孫③祖父母④兄弟姉妹
 (戦没者等と生計関係を有していなかった人、平成17年4月1日において婚姻により姓が変わっている人または遺族以外の人と養子縁組をしている人は除かれます)
4. 上記3以外の①父母②孫③祖父母④兄弟姉妹
5. 上記1から4以外の三親等内の親族
 (戦没者等の死亡時まで引き続き1年以上生計関係を有していた人に限られます)

●受付日時と場所 ※印鑑を持参して該当する所で受付をしてください。

区域	受付日	受付時間	受付場所
旧脇町	平成17年8月22日(月)~8月24日(水)	午前9時30分~午後4時	市役所脇町庁舎内建設課閲覧室
旧美馬町	平成17年8月25日(木)、8月26日(金)	午前9時30分~午後4時	市役所美馬庁舎内営農指導室
旧穴吹町	平成17年8月29日(月)、8月30日(火)	午前9時30分~午後4時	市役所穴吹庁舎内健康指導室
旧木屋平村	平成17年8月31日(水)、9月1日(木)	午前9時30分~午後4時	市木屋平総合支所内会議室

なお、前回の請求者が死亡している場合、今回の請求者に請求資格がない場合など、転給遺族についての相談も受け付けます。

●問い合わせ先 市生活福祉課(脇町庁舎、福祉事務所内) 援護担当 ☎5604

福祉

老人保健で医療を受けている人へ
 入院前の申請を忘れずに

老人保健で医療を受けている人で、世帯の全員が住民税非課税の人は、入院したときに窓口で支払う一部負担金と、入院時の食事が減額されます。該当する人は、必ず入院する前に申請をしてください。申請をすると、「限度額適用・標準負担額減額認定証」が交付されます。

なお、世帯内に異動があった場合は、該当しなくなったり、新たに該当したりすることがあるので、必ず届け出てください。

申請(更新)の手続き

該当する人は、次のものを持参して、市保険年金課(脇町庁舎)または市各庁舎総合窓口課、木屋平総合支所で早めに手続きをしてください。

- 「医療受給者証」
- 「保険証」

●他市町村から転入してきた人は「所得証明書(非課税証明書)」申請した月の初日から適用になります。

すでに「限度額適用・標準負担

額減額認定証」を交付されている人は、有効期限(7月31日)切れになっていきますので、8月中旬に更新手続きを済ませてください。※該当者には市保険年金課から同認定証更新の通知をしています。詳しくは、市保険年金課老人医療担当 ☎5601へ。

県西部地区における

小児救急医療体制が一部変わりました

県西部地区の小児救急医療体制が、左表のとおり変わりましたので、お知らせします。

県西部地区
 小児救急医療体制表

- 診療時間
 月曜~土曜日: 午後6時~翌日の午前9時
 日曜日・祝日: 午前9時~翌日の午前9時

病院名	月	火	水	木	金	土	日
町立半田病院(つるぎ町)	○				○	○	○
県立三好病院(池田町)		○	○	○			

なお、県立三好病院の診療は、3日ともすべて救急当直医による対応のみとなっています。

詳しいことは、市健康課 ☎5608へ。

平成17年10月からの介護保険制度改正のお知らせ

施設サービスの利用者負担が見直されます

介護保険では制度の適正な運営と利用を図るため、平成17年度通常国会において「介護保険法の改正」が成立しました。そこで、平成18年度からの大幅な改正に先駆けて、施設サービスの利用者負担の見直しが今年10月から実施されます。

在宅サービスを利用している人は、食費や居住費（家賃や光熱費など）を自分で負担していますが、施設に入所している人は、食費の大部分や居住費を介護保険からの給付でまかなわれています。このような在宅で生活する人と施設に入所している人の負担の差を調整するため、施設サービス利用時の食費と居住費が保険給付の対象外となり、原則として利用者負担となります（表1参照）。

ただし、低所得の人については施設利用が困難とならないように負担限度額が設けられ、一定額以上は保険給付されることとなります（表2参照）。低所得の人は所得に応じた負担限度額までを自己負担し、それを超えた分は申請により「特定入所者介護サービス費」として介護保険から給付されることとなります。（申請の手続きについては、現在、入所している施設を通じて周知いたします）

新たに利用者負担となるもの

- 介護老人福祉施設、介護老人保健施設、介護療養型医療施設における居住費・食費
- 短期入所生活介護、短期入所療養介護（ショートステイ）における居住費・食費
- 通所介護（デイサービス）、通所リハビリテーション（デイケア）における食費

*一部、在宅サービスも含まれます。

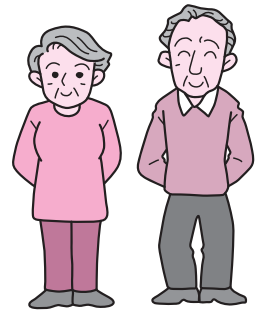


表1 利用者負担の変化のめやす

例) 要介護5の人が特別養護老人ホームの多床室を利用した場合（月額）

利用者の負担段階	利用者負担内訳			利用者負担合計		利用者負担内訳			利用者負担合計
	1割負担	居住費	食費			1割負担	居住費	食費	
第1段階	1.5万円		1.0万円	2.5万円	→	1.5万円		1.0万円	2.5万円
第2段階	2.5万円		1.5万円	4.0万円		1.5万円	1.0万円	1.2万円	3.7万円
第3段階			2.6万円	5.6万円		2.5万円	1.0万円	2.0万円	5.5万円
第4段階 (第1~3段階以外の人)	3.0万円		2.6万円	5.6万円		2.9万円	1.0万円	4.8万円	8.7万円

*施設サービスを利用するときにかかる費用は、施設と利用者の契約内容によって異なります。

表2 低所得の人の段階別負担限度額

利用者負担段階	利用者負担段階	居住費			食費
		個室	準個室	多床室	
第1段階	住民税非課税世帯で老齢福祉年金受給者、生活保護受給者	2.5万円	1.5万円	0円	1.0万円
第2段階	住民税非課税世帯で年金収入が80万円以下の人	2.5万円	1.5万円	1.0万円	1.2万円
第3段階	住民税非課税世帯で新第2段階に該当しない人	5.0万円	4.0万円	1.0万円	2.0万円

【問い合わせ先】市高齢・介護保険課介護保険担当 ☎ 5605

国民健康保険

高額療養費の仕組み

国民健康保険（国保）では、病気やケガで医者にかかり、下表の限度額を超えて医療費を負担したとき、超えた分が申請により払い戻されます。

なお、支給申請には医療機関が発行する「領収書」が必要となります。

◆70歳未満の人の場合

同じ人が同じ月内に、同じ病院で支払った自己負担額が限度額を超えたとき、その超えた分が申請により払い戻されます。

自己負担限度額（月額） （3回目まで）		自己負担限度額（月額） （4回目以降）
住民税課税世帯	上位所得者 （医療費が466,000円を超えた場合は、その超えた分の1%を加算）	139,800円 77,700円
	上位所得者以外の人 （医療費が241,000円を超えた場合は、その超えた分の1%を加算）	72,300円 40,200円
住民税非課税世帯等		35,400円 24,600円

※ 上位所得者とは、基礎控除後の総所得金額等が670万円を超える世帯の人です。（ただし、所得の申告がない場合は上位所得者の扱いになりますので申告忘れに注意してください）

※ 過去12か月以内に、ひとつの世帯で高額療養費の支給が4回以上あった場合、4回目以降は表のとおり限度額が引き下げられます。

※ ひとつの世帯で、同じ月内に21,000円以上の自己負担金を2回以上支払った場合、それらを合算して限度額を超えた分が払い戻されます。

◆70歳以上の人の場合（老人保健で医療を受ける人は除く）

外来（個人単位）の限度額を適用後に世帯単位で自己負担限度額を適用します。入院の場合は世帯単位の自己負担限度額までの負担となります。

	外来 + 入院	
	外来	
一般	12,000円	40,200円
一定以上所得者 ※1	40,200円	72,300円+医療費が361,500円を超えた場合は、その超えた分の1%を加算（過去12か月以内に高額療養費の支給が4回以上あった場合、4回目以降は40,200円）
低所得Ⅱ ※2	8,000円	24,600円
低所得Ⅰ ※3	8,000円	15,000円

※1 同一世帯に一定の所得（課税所得が145万円）以上の70歳以上の国保被保険者または老人保健で医療を受ける人（国保被保険者に限る）がいる場合。ただし、70歳以上の国保被保険者および老人保健で医療を受ける人（国保被保険者に限る）の収入の合計が2人以上の場合は621万円未満、1人の場合は484万円未満であると申請した場合は、「一般」の区分と同様になり、1割負担となります。

※2 同一世帯の世帯主および国保被保険者が住民税非課税の人。

※3 同一世帯の世帯主および国保被保険者が住民税非課税で、その世帯の各所得が必要経費・控除（年金の所得は控除額を65万円として計算）を差し引いたときに0円となる人。

◆高額の治療を長期間続ける場合

高額の治療を長い間続ける必要がある病気（先天性血液凝固因子障害の一部や人工透析の必要な慢性腎不全、血液凝固因子製剤の投与に起因するHIV感染症）の場合、自己負担額は1か月10,000円までになります。

なお、「特定疾病療養受療証」の申請が必要です。

※入院時の食事代や差額ベット代、歯科の自由診療などは「高額療養費」の支給対象外です。

【問い合わせ先】市保険年金課国民健康保険担当 ☎ 5601

平成17年度 各種健診のお知らせ

生活習慣病の早期発見と予防のために健診を受けましょう。(平成16年度健診受診者には、事前に問診票を送付します。それ以外の人は、それぞれの健診の1週間前までに申し込みをしてください)

集団健診、医療機関の検診は70歳以上(昭和11年3月31日以前生まれ)の人は無料です。
各健診とも年1回の受診です。

●申し込み・問い合わせ先 市健康課(市保健センター内)健康づくり担当 ☎8160

総合健診(集団健診)

対象者：40歳以上の人

費用：基本健診(問診、身体測定、血圧測定、尿検査、診察、心電図、血液検査〔貧血、脂質、腎・肝機能・糖尿・痛風〕、眼底検査)1,300円、
胃がん検診 900円、大腸がん検診 400円、前立腺がん検診(50歳以上の男性)400円、
肺がん検診胸部レントゲン検査 300円、喀痰細胞診検査 600円、
肝炎ウイルス検診C型のみ 600円、B型のみ 100円(問診の上、一部の人のみ対象となります)

月 日	受付時間	場 所	月 日	受付時間	場 所
9月13日(火)	8:30~10:00	美馬福祉センター(美馬町)	9月29日(木)	8:30~10:00	古宮生活改善センター(穴吹町)
9月15日(木)	8:30~10:00	西教寺(美馬町)	10月4日(火)	8:30~10:00	口山基幹集落センター(穴吹町)
9月20日(火)	8:00~ 8:30	芝坂東集会所(美馬町)	10月5日(水)	8:30~10:00	穴吹林業総合センター(穴吹町)
	9:30~10:00	切久保小学校(美馬町)	10月20日(木)	8:30~10:00	美馬市保健センター
9月27日(火)	8:30~10:00	重清西小学校(美馬町)	10月21日(金)	8:30~10:00	美馬市保健センター
9月28日(水)	8:30~10:00	郡里小学校(美馬町)	10月23日(日)	8:30~10:00	美馬市保健センター

※10月23日(日)は混雑を避けるため、仕事の都合などで、どうしても休みの取れない人を対象としていますのでご了承ください。

子宮がん検診(医療機関)

対象者：平成17年度に市が実施した子宮がん検診を受診していない人

費用：子宮頸部がん検診 2,100円 子宮頸部+体部検診 2,900円

期 間	受付時間	場 所	
9月1日(木)~ 10月31日(月)	各医療機関の 診療時間内	西条産婦人科(脇町)	北川医院(つるぎ町)
		脇町中央医院(脇町)	谷病院(つるぎ町)
		真鍋病院(美馬町)	町立半田病院(つるぎ町)

日帰り人間ドック

対象者：40歳以上の人

費用：検診内容により個人負担金が変わります(70歳以上の人にも負担有り)

場 所：J A 徳島厚生連 徳島県農村健康管理センター(阿波市)

実施日〔 〕は申込締切日：9月12日(月)〔8月19日(金)〕 9月20日(火)〔8月29日(月)〕

※各日先着30人で締め切らせていただきます。

レディース健診

対象者：18歳～39歳の女性
 費用：基本健診 1,300円
 骨密度測定 無料

月日	受付時間	場 所
11月17日(木)	9:00～10:30	美馬市保健センター

基本健康診査（医療機関）

対象者：40歳以上の人
 費用：3,000円

期 間	受付時間	場 所
9月1日(木)～ 10月31日(月)	各医療機関の 診療時間内	美馬市内・つるぎ町内 の各医療機関

胸部レントゲン巡回検診（肺がん・結核）

※対象者は今年から40歳以上の人に変更になりました。

	検診内容	対 象 者	費 用
肺がん	胸部レントゲン検査	40歳以上の人	300円
	胸部レントゲン検査+喀痰	40歳以上で問診の結果必要と認められる人	900円
結 核	胸部レントゲン検査	65歳以上の人	無 料



平成17年度 胸部レントゲン車巡回日程表

	日 時	場 所		日 時	場 所	
美馬地区	9月13日(火)	8:30～10:00	東原 美馬福祉センター	9月27日(火)	8:30～10:00	八幡 重清西小学校
		11:20～11:30	東荒川 日本整水		10:40～11:00	西村 島田商店前
		11:40～12:00	西荒川 後藤清美氏宅横		11:10～11:20	宮北 西村教育集会所
		13:30～13:50	東原 重清東小学校前		11:30～11:40	竹ノ内 加藤自動車
		14:00～14:10	井川 柏尾春子氏宅前		11:50～12:00	中上 北岡春子氏宅裏
		14:20～14:30	鍵掛 佐藤商店		13:30～13:40	中西 中西集会所
		14:40～14:50	妙見 妙見神社		13:50～14:00	谷口 久米川商店前
		15:00～15:10	喜来 武岡久喜氏宅前		14:10～14:30	露口 露口集会所
		15:20～15:30	天神 市役所美馬庁舎		14:40～15:00	宗ノ分 美馬博文氏宅
	9月15日(木)	8:30～10:00	中山路 西教寺	9月28日(水)	8:30～10:00	宗重 郡里小学校
		10:50～11:10	中山路 吉本露子氏宅前		11:30～12:00	宗重 玉振神社
		11:20～11:40	駅西 木具仁志氏宅		13:30～13:40	東宗重北 真鍋勲氏宅前駐車場
		11:50～12:00	土ヶ久保 老人ルーム		13:50～14:00	坊僧 佐藤和夫氏宅裏
		13:30～13:40	突出 森脇商店前		14:10～14:20	藤草 国岡耕治氏宅裏
		13:50～14:00	猿坂 長江政勝氏宅		14:30～14:40	明神原 苛原商店前
14:20～14:30	野田ノ井南 逢坂覚氏宅	14:50～15:00	芝坂中 芝坂小学校			
14:40～14:50	野田ノ井北 野田ノ井集会所	15:10～15:30	小長谷 藤原虎市氏宅			
15:00～15:10	藤宇 西岡盛旺氏宅横	9月29日(木)	8:30～10:00	古宮 生活改善センター		
9月20日(火)	8:00～8:30		芝坂東 川原雅子氏宅	10:50～11:00	宮内東 白人神社前	
	9:30～10:00		切久保 切久保小学校	11:30～11:40	初草 元蔭山豆腐店前	
	11:30～11:40		切久保 藤本商店前	13:00～13:10	市場 市場橋横(東岸側)	
	11:50～12:00		清田下 藤田商店	13:20～13:30	藪ノ下 スポーツセンター	
	13:30～13:40		入倉 梶野豁氏宅	13:50～14:00	辻 中野歯科前	
	13:50～14:00		文寄 西岡重政氏宅	14:10～14:20	西成戸 旧成戸停留所横	
	14:10～14:20		清田上 岡本一氏宅西	14:30～14:40	北岡 市役所玄関前	
	14:30～14:40		上久保 上久保集会所	15:00～15:10	東溪 たまずさ駐車場	
				15:20～15:30	谷西 三島農協前	
		15:40～15:50	三島中央 三島会館			
		16:10～16:20	宮原 小西透氏宅前			
		16:30～16:40	中村 小島公会堂			

※脇町地区の日程表(10月下旬から11月上旬に実施)は次号でお知らせします。

『平成17年度甲種防火管理者
資格講習会』の案内

消防法施行令第3条第1項のイの規定による講習会を下記のとおり実施します。

- 日 時
平成17年8月24日(水)、25日(木)
午前9時30分～午後4時(受付は午前9時～)
※両日も受講しないと修了書は交付されません。
- 場 所
美馬福祉センター(美馬町字中東原75番地)
- 受講料
2,800円(テキスト代として申込時に納入)
- 申込期限 平成17年8月19日(金)
- 申込先
市消防本部、市消防本部木屋平分署
問い合わせは、市消防本部予防課 ☎ 3061 へ。

警察官B 女性警察官
採用試験の案内

徳島県警察では、警察官Bと女性警察官を募集しています。

受付期限は平成17年9月7日(水)まで。試験案内・受験願書は美馬警察署にあります。

試験種別	受 験 資 格
警察官B	昭和51年4月2日から昭和63年4月1日までに生まれた男性。ただし、学校教育法による大学(短期大学を除く)等を卒業した人又は平成18年3月31日までに卒業する見込みの人を除く。
女性警察官	昭和51年4月2日から昭和63年4月1日までに生まれた女性。

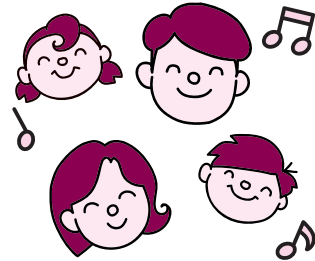
問い合わせは、美馬警察署警務課 ☎ 0110 へ。

楽しく子育て応援団 みまっこ Birthday Summer フェスティバル

美馬市社会福祉協議会では「子育てサロン」誕生イベントを開催します。

美馬市をはじめ、民生委員・児童委員、子育て応援団、住民ボランティア等の協力で、楽しい1日をプレゼントしたいと思います。

- と き 平成17年8月22日(月) 午前9時30分～午後3時
- と ころ うだつアリーナ(美馬市多目的体育館)
※体育館用シューズを持参してください。



プログラム

●美馬市次世代育成支援イベント(市主催)

『親子リズムダンス』

健康運動指導士・武市美津子さん(徳島市)による楽しいダンス教室です。家族でぜひ参加してください。

- 第1回 午前10時30分～
- 第2回 午後1時30分～

●子育て相談コーナー・お母さんの健康相談コーナー

市の保健師・栄養士・家庭相談員が相談に応じます。子育てや、お母さんの体調など気軽に相談してください。

- こどものおやつ試食コーナー
- 赤十字幼児安全法講習会
- お祭り広場 など

※詳しくは別添の青いチラシをご覧ください。

- ◆問い合わせ先 美馬市社会福祉協議会 ☎ 7432
- 市児童・障害福祉課 ☎ 5606

“気軽に・無理なく・楽しく・自由に” 『ふれあい子育てサロン』の案内

参加対象者は、0歳から就学前の子どもとその保護者。妊娠中の人も参加できます。参加費は、子ども一人につき1回100円(おやつ、材料代等)です。

○参加の申し込み、問い合わせ先

美馬市社会福祉協議会 ☎ 7432

日 時	場 所
8月20日(土) 午前9時30分～午前11時	美馬高齢者センター
9月1日(木) 午後1時30分～午後3時	穴吹農村環境改善センター

スポーツを始めませんか 美馬市体育協会

美馬市体育協会（南邦明会長）は、旧4町村の体育協会が統合され、このほど発足しました。競技スポーツやレクリエーション、ニュースポーツなど25の部が所属し、新体制（下表）がスタートしました。

南会長は「全市民がゆとりをもってスポーツを楽しむ日々が送れるように、市の体育振興発展と市民の健康な体づくり、青少年の健全育成に一生懸命取り組んでいきたい」と話しています。

「あのスポーツをやってみたい」「運動不足を解消したい」－。興味のある人は、ぜひ参加してください。また、同協会では各種スポーツの指導員も募集しています。

参加の申し込み、問い合わせは、市教育委員会体育振興課 ☎③3199 へ。

美馬市体育協会役員

役職名	氏名	役職名	氏名	役職名	氏名
会長	南 邦明	剣道部長	高尾 茂	パークゴルフ部長	河野 榮一
副会長	大石 眞裕	バレーボール部長	緒方 理恵	ペタンク部長	吉田 高利
副会長	浜田 武志	スノースポーツ部長	脇川 雅広	卓球部長	後藤 忠雄
副会長	西 正二	バドミントン部長	古川 省三	空手部長	逢坂 祐一郎
副会長	佐藤 達郎	駅伝部長	平田 公俊	サッカー部長	井川 昌孝
監事	篠原 一夫	少林寺拳法部長	田中 義美	3B体操部長	曾我部 早苗
監事	松浦 光子	クレー射撃部長	新田 賢一	柔道部長	大石 眞裕
野球部長	中川 武	綱引部長	緒方 稔	グラススキー部長	松原 正明
ソフトボール部長	高西 義教	アームレスリング部長	三木 修	カローリング部長	北 浪子
テニス部長	故島 永幸	ゲートボール部長	三宅 博文	マレットゴルフ部長	村上 武夫
ソフトテニス部長	梶田 良彦	グラウンドゴルフ部長	山本 俊夫		

柔道練習生を募集

美馬市柔道倶楽部では、小・中学生、高校生と一般の練習生を募集しています。柔道を学びながら、心身を鍛えてみませんか。

●日時 毎週木曜日

午後7時～午後8時30分

●場所 脇町武道場（脇町中学校西側）

●問い合わせ先

美馬市柔道協会

木下宅 ☎⑤1671

和田宅 ☎⑤2090

『観音まつり』開催の案内

観音まつりでは、福投げや廻りおどりが行われます。皆さん、おいでください。

●日時 平成17年8月17日(水) 午後7時～

●場所 東林寺境内（脇町大工町）

●問い合わせ先 古野宅 ☎⑥4056

サッカーJ2 徳島ヴォルティス ホームゲームの案内



©2005 T.V. CO.,LTD.

美馬市は、四国初のJリーグチーム「徳島ヴォルティス」を応援しています。

下表の日程でホームゲームが行われますので、案内します。

日	時	対戦相手
8月20日(土)	午後7時キックオフ	サガン鳥栖
8月27日(土)	午後7時キックオフ	アビスパ福岡
9月10日(土)	午後7時キックオフ	ヴァンフォーレ甲府

会場は、すべて鳴門陸上競技場です。

◆入場料（ ）は当日券の料金

A席〔メインスタンド・ゴール裏〕 2,000円（2,500円）

B席〔バックスタンド芝生席〕 1,500円（1,500円）

※中学生以下は入場無料です。

◆問い合わせ先

徳島ヴォルティス(株) ☎088 666 2822

ホームページ <http://www.vortis.jp/>

俳句

脇町俳壇

耳に残る津軽三味線蟻の列

佐藤 一風

梅酒飲み夕焼けこやけの夢を見る

大西 俊

背の高き人のみ目立ち立葵

小笠千寿子

背の傷は武蔵の技か蟬の殻

近藤 青明

鉄砲も鬼もはらから百合匂ふ

佐藤風美子

筋書は梅酒の琥珀飲み干して

東出富貴恵

清流句会

箆枕なつかしみおる老ひし母

為行 青峰

さけられぬ老と向き合ふ五月闇

佐古つぎ女

里山の荒れしまゝなり半夏生

上谷千恵子

猛犬も舌出しあえぐ夏の昼

奥村 清文

* * * * *

嫁ぐ娘の辞表伏せあり草茂る

須藤 義晴

川柳

脇町わかやぎ川柳会

草千里走って見たい老いの足

門田 和子

開店日粗品目当てに走る群れ

山本 定子

叶うならも一度角帽被りたい

岡 仁雄

叶うなら老いて思わぬ頑張るぞ

西岡千鶴代

真夜中の受話器持つ手が慌てる

大久保利夫

もう何も慌てる事の無い余生

松尾 泰子

短歌

夕茜ひろがる空へ一斉に
雀ねぐらへ礫つぶてとなりて

田所 雅子

山間やまあいに流れる川に光る水
惚わらわぶ故郷こきやう心に帰えりて

津江尻恒仁



『水中ウォーキング』受講生募集の案内

美馬市国民健康保険高齢者保健福祉支援センターでは、生活習慣病予防（特に糖尿病予防）を目的に開く『水中ウォーキング』の受講生（第3期生）を募集しています。糖尿病予防の知識を深め、健康な体づくりを実践してみませんか。

〈水中ウォーキング受講生募集要項〉

- 実施期間 平成17年10月1日～12月27日（3か月で12回実施）
※月曜日または火曜日のどちらかの参加となります。
- 時間 月曜日：午後1時30分～午後3時 火曜日：午後2時30分～午後4時
- 場所 疾病予防施設「アクア」（美馬町南荒川71番地）
- 定員 25人（糖尿病予備軍、糖尿病・肥満が気になる人で、健康のために運動することを実践、継続できる人）
- 内容 ①室内プールでのウォーキング ②体脂肪・血圧測定 ③血液検査
④専門家による栄養指導など
- 持参物 水着・バスタオル
- 申込締切日 平成17年8月31日(水) ※定員になり次第、申込受付を締め切ります。
- 負担金 6,430円（施設使用料、検査料金）
- 申し込み・問い合わせ先 美馬市国民健康保険高齢者保健福祉支援センター保険事業担当 ☎53 1211



戸籍の動き

お誕生おめでとう

南 典史・知子 (男の子) 陽介 (中宗重西)
 河野 浩章・典子 (男の子) 将也 (拜北南)
 岡本 健徳・洋子 (男の子) 力也 (妙見)
 八木 一郎・理恵 (男の子) 優也 (本町)
 坂本 源一・千恵 (男の子) 源太 (蛭子)
 佐藤 通彦・沙織 (男の子) 来羽 (北庄団地)
 篠原 悟・美智子 (女の子) 七海 (春日)
 酒井 誠・美幸 (男の子) 昊馬 (中山路北)
 三笠 健一・碧 (女の子) 梨花 (古屋敷)
 松尾 徹・陽子 (男の子) 拓実 (上曾江)
 南 正幸・渚 (男の子) 幸太郎 (別所上)
 松島 雄一・美紀 (女の子) 楓夏 (上棚田)
 佐藤 由康・美樹 (女の子) 咲那 (西ノ久保)

おくやみ申し上げます

大塚 敏宏・優子 (男の子) 諒太郎 (観音堂)
 大神 恭輔・かおり (女の子) 祐理 (弓道)
 大松 義高 84歳 (知野)
 蔭山 マサノ 97歳 (西山)
 井口 幸孝 78歳 (宮井)
 中野 キワ子 76歳 (相平)
 川田 光子 76歳 (大工町)
 三宅 昇 61歳 (拜東北)
 西村 チエ子 78歳 (伏飛)
 國見 美恵子 81歳 (開拓)
 戸島 タマル 90歳 (藤宇)
 仙田 晃子 35歳 (西天谷奥)
 美馬 八重子 86歳 (中山路北)
 西分 宮子 82歳 (三ツ木)
 西岡 博 83歳 (西荒川)
 藤原 國雪 71歳 (中上)
 藤本 邦夫 52歳 (中宗重中島)
 川西 武夫 74歳 (金川)
 山下 孝 73歳 (井川)
 島田 ミサホ 86歳 (西村)
 田形 明義 70歳 (高田第5)
 西路 和男 63歳 (瀨名2)
 古川 正夫 54歳 (横倉)
 相木 顕子 87歳 (拜西1)
 佐々 亮計 73歳 (北庄)
 久保田 喬 75歳 (中村美)

美馬市人口統計



	8月1日現在	前月より
人口	35,095人	-38
男	16,801人	-24
女	18,294人	-14
世帯数	12,568	+4

郡 マサノ 92歳 (岩手上)
 佐藤 ゆき 100歳 (盤若)
 香西 一幸 79歳 (落合)
 山崎 アキ子 85歳 (西の丁)
 杉山 正 63歳 (竹ノ内)
 西岡 正信 74歳 (西荒川)
 田村 浅吉 83歳 (別所浜西)
 秋山 武夫 75歳 (金川)
 前田 アヤコ 82歳 (奈良坂)
 藤滝 テルコ 87歳 (城)
 寫 静子 94歳 (駅西)
 森西 武雄 80歳 (弓道)
 井口 肇 77歳 (中山路西)
 藤本 一男 88歳 (田上)
 河野 治 71歳 (古作)
 (平成17年7月受付分)

救急医療当番医一覧

月日	曜日	病院名	電話番号	月日	曜日	病院名	電話番号
8/20	土	大久保医院	(半)64-2088	9/5	月	吉川医院	(脇)52-1122
21	日	ホウ工ツ病院	(脇)52-1095	6	火	和田整形外科医院	(脇)53-8811
22	月	武原外科整形外科医院	(半)64-2111	7	水	市橋内科医院	(脇)53-8105
23	火	木下(雅)医院	(美)63-3171	8	木	大島病院	(脇)52-1215
24	水	木下内科循環器科	(美)63-2245	9	金	高田医院	(脇)52-1410
25	木	佐々木医院	(美)63-2001	10	土	としま小児科	(脇)53-6011
26	金	真鍋病院	(美)63-2026	11	日	町立半田病院	(半)64-3145
27	土	折野病院	(美)63-2569	12	月	成田病院	(脇)52-1258
28	日	町立半田病院	(半)64-3145	13	火	成田クリニック	(脇)55-0321
29	月	岡内科病院	(脇)52-0988	14	水	脇町中央医院	(脇)52-1529
30	火	斎木医院	(脇)53-0101	15	木	桜木病院	(脇)52-2583
31	水	西条産婦人科	(脇)52-2002	16	金	国見医院	(穴)52-1243
9/1	木	酒巻耳鼻咽喉科医院	(脇)53-2525	17	土	平野整形外科	(穴)53-8530
2	金	佐藤内科	(脇)52-1045	18	日	ホウ工ツ病院	(脇)52-1095
3	土	秦病院	(脇)52-3011	19	月	町立半田病院	(半)64-3145
4	日	ホウ工ツ病院	(脇)52-1095				

児童劇団員らも熱演 脇町劇場で芝居公演

東映太秦映画村スタッフによる芝居公演『姫と風来坊』（市、市観光イベント実行委員会主催）が、7月16日から3日間、脇町劇場で開かれました。計6回の公演に市内外から約1,200人が詰め掛け、主役の芦屋小雁さんや荻マキさん、脇町出身の西原明美さんらが演じる人情時代劇を楽しみました。

物語は、江戸時代の脇町の旅館を舞台に、脇城の姫君と小雁さんふんする風来坊が、藍の抜け荷で私服を肥やす悪徳奉行を退治するといった内容。迫力ある太刀さばきや、生き別れになった親子の心情を語るシーンなどが演じられました。せりふの中には「戸がめげとる」「おげを言いよる」など地元の方が随所で使われ、観客の笑いをさそいました。



▲元気いっぱいの演技を見せた児童劇団員ら



また、脇町劇場を拠点に結成された児童劇団『うだつげきだん寺子屋』（長岡謙代表、35人）のメンバーが町の子役で、元気いっぱいの演技を見せたほか、田中敦子さん（西上野南）と角野輝子さん（西ノ久保）が阿波踊りに合わせた三味線の演奏を披露しました。

友人4人と見に来た松本幸江さん（伏飛）は「芝居公演は毎年楽しみにしています。子どもたちのかわいい演技も見ることができて、感動しました」と目を細めていました。

大勢のボランティアが参加 河川一斉清掃

河川愛護月間の7月、美馬市でも「みんなが川の環境美化に努めよう」と、3日に吉野川北岸・南岸堤防と穴吹川周辺で一斉清掃が実施されました。

午前7時から始まった清掃には、吉野川に2,077人、穴吹川に352人の計2,429人が参加。小雨が降る中、かさを持ったり、レインコートを身につけた参加者は、河川の周辺に捨てられた空きカンや紙くずなどを拾い集めました。収集場所にはたくさんのゴミ袋が持ち寄られ、その場で正しく分別されました。

大勢のボランティア清掃で、輝きを増した両河川。美しい川は、私たちみんなですべていきたいと思います。

▶吉野川北岸堤防
(別所浜地区周辺)



▶穴吹川左岸堤防
(畑中地区周辺)

